

受賞者からのコメント

対象：保健医療学部看護学科 4年

保健医療学部看護学第一講座 准教授 澤田 いずみ

「授業を行うにあたって工夫していること」

精神という抽象レベルの高いことを理解してもらうために、①できるだけ具体的な事例を提示すること、②自身で感じ・考えてみる小さな課題を講義内に取り入れること、③各自の意見を共有できるようにし多様な考え方に触れる機会を持つこと、を心がけています。

「学生への要望・アドバイス等」

自分で考えてみる課題が講義内に提示されます。自分の感性を信じて自由な発想を表現してみてください。

精神の場合、様々な感じ方があることを理解することが大切になります。学生の意見が多様なほど、講義で得るものが多くなると思います。